

つなげよう つながろう

ふたばのわ

創刊8周年!



表紙は第2回富岡太鼓まつり

▶みんなで輝け!双葉町立幼稚園、小・中学校合同文化祭、梅檀祭(P2)

- ▶秋の空に響け快音 第8回市町村対抗福島県ソフトボール大会(P3)
- ▶届け故郷の音 富岡太鼓まつり(P4)
- ▶一自治会活動レポート〜県北ふたば会〜(P4)
- ▶町からのお知らせ・双葉町の文化財図鑑(P7)
- ▶スマイルフォト・情報掲示板(P6)
- ▶中野地区復興産業拠点 立地企業の紹介(P7)
- ▶放射線モニタリング情報・ふたさぼミニコラム・今月のオフショット(P8)

■発行：双葉町秘書広報課(☎0246-84-5202) ■企画・編集：双葉町復興支援員(ふたさぼ)

インターネットでも つなげようつながろう ふたばのわ

f 町公式フェイスブックページ
<http://facebook.com/fukushima.futaba>

町公式ブログ
<https://futabanowa.wordpress.com>





みんなで
輝け!

双葉町立幼稚園、
小・中学校合同文化祭

せんだん 梅檀祭



10月23日、双葉町立学校仮設校舎体育館で、ふたば幼稚園、双葉南・北小学校、双葉中学校合同文化祭の梅檀祭が開催されました。去年に引き続き新型コロナウイルス感染対策のため観客数を制限し、手指の消毒、体育館内のこまめな換気、発表ごとに保護者を入れ替えるなど、感染対策を徹底していました。当日は幼稚園児と小学生(下学年)の元気いっぴいな発表から始まり、観客席にいる保護者の皆さんは笑みがこぼれていました。

毎年恒例となっている小学4年生から中学生の児童・生徒によるせんだん太鼓の演奏では、練習の成果を発揮し、ふるさとの伝統にふさわしい一糸乱れぬ堂々とした勇姿を披露。そして後半の中学生の発表では、いわき市で再開してから今年で8年目となる仮設校舎について、グループごとに調べて学んだ成果を発表しました。

今回のテーマである『手を取り合い、届けよう双葉(ぼくら)の想い』の通り、園児、児童、生徒が想いを一つに日々練習を重ね、大きく成長した姿や自分たちの想いを保護者の方々に披露した素晴らしい梅檀祭となりました。



秋の空に響け快音

第8回市町村対抗

福島県ソフトボール大会



10月16日、福島県相馬市の相馬光陽ソフトボール場で、第8回市町村対抗福島県ソフトボール大会が開催されました。双葉町チームは第2試合で北塩原村と対戦。2回裏、双葉町の攻撃で石澤選手が満塁ホームランを打ち、一気に4点を獲得。勢いを保ったまま18対8で快勝を収めました。続いて10月24

日には川俣町と対戦し、2対9で惜しくも敗退しましたが、最後までチーム丸となり粘り強く戦い抜きました。新チームで初勝利を収めた双葉町チーム。今回はその双葉町チームについて、10月16日の試合後に木幡和清監督と谷津田キャプテンにお話をうかがいました。



10月16日のMVP 石澤 拓也 さん

次に繋げようと思って打ったらホームランになり、結果としてチームの力になったのでとてもうれしいです。



今年から新しく監督に就任しました。双葉町チームは少年野球の経験者が多く、他のチームと比べても若い人の割合が多いチームだと思います。各避難先でバラバラに生活しているので集まって練習もできず、それぞれのポジションが揃わないままの試合になってしまいました。今回まず1勝できたのは選手たちにとって、そして監督である自分にとっても大きいものだと思います。みんな本当によくやってくれました。



監督

木幡 和清 さん

木幡監督から直接指名を受け、今年からキャプテンに就任しました。野球は小学校から続けています。今回の双葉町チームにはその頃の同級生がいて、小・中学校で一緒に野球をしてきたメンバーとまた一緒に試合ができてとてもうれしいです。今回の試合ですが、グラウンドのコンディションは良いとは言えないものの、そんな中でも他の選手の後につないで点数を取っていく、自分たちらしい試合をするのができたと思っています。



主将・内野手(セカンド)

谷津田 淳之 選手





届け
故郷の名

第2回 富岡太鼓まつり



富岡太鼓まつり

10月10日、富岡町文化交流センター学びの森で「心の復興応援 第2回富岡太鼓まつり」が開催され、双葉町からは標葉せんだん太鼓保存会が出演しました。この催しは富岡町の和太鼓団体である小浜風童太鼓が中心となり、福島県双葉郡の太鼓団体の演奏で人々に元気を与え、ふるさとの活性化に貢献するという目的のもと開催しています。当日は事前に購入したチケットを手に、多くの観客が訪れましたが、入場前には全員に検温と手指の消毒、演奏中は座席の間隔を空けるなどの感染対策が徹底して行われました。

標葉せんだん太鼓保存会の演奏では「いなずま」「夏」が披露されました。堂々とした勇ましい立ち姿で、全員の息が合った音色を会場に響かせ、曲目に込められたふるさとへの思いを見事に表現していました。

標葉せんだん太鼓保存会の今泉会長は「新型コロナウイルスの影響で思うように集まって練習ができない日々が続き、その状態で今日のステージに立つことになり大変恐縮でした。しかし、今日はみんなが全身全霊で演奏しているということが伝わってきたので、とても良い演奏になったと思っています。まだまだ元のようにとは言えない部分もありますが、こうやってステージに立つてみんなで太鼓を演奏する機会ができて本当につれいすね」と話していました。

一自治会 活動レポート ～県北ふたば会～

10月22日、福島県三春町にある福島県環境創造センター交流棟(愛称:コミュタン福島)で、車座意見交換会が行われました。

この催しは、放射線リスクコミュニケーション相談支援センターの事業の一環で開催され、放射線について学び、参加者同士で意見や疑問を交換することで、自身の体や環境について考えるきっかけを作ることを目的として行われています。

当日は県北ふたば会の会員15人が参加し、みんなで和気あいあいとした雰囲気での活動になりました。コミュタン福島の展示室ではスタッフの解説に耳をしっかりと傾け、放射線や除染についての疑問や感じたことを質問するなど、熱心に取り組んでいました。最後に会員で意見交換会を行い、今回の展示の感想や、放射線について学んだうえでの帰還に対する思いなどをみんなで共有していました。



町からのお知らせ

農作業の安全対策を行いましょ

福島県では農作業中の死亡事故が多発していることを踏まえ、10月12日から11月3日まで農作業死亡事故多発警報を発令し、農作業をするうえでの注意を呼びかけていました。期間が過ぎた後でも引き続き対策をしっかり行い、安全な農作業に心掛けましょ。



安全な農作業のための注意点

①農作業は複数で行いましょ

死亡事故のうち、その多くが単独で作業をしている間に起こっています。できるだけ2人以上で作業を行うようにしましょ。単独で作業を行う場合には、家族や周囲に行き先を伝えるようにしましょ。

②安全な機械操作を心がけましょ

傾斜地等におけるトラクターなどの機械作業については、機械の転倒を防ぐためにあらかじめ周囲の確認をしっかりと行い、速度や旋回等に注意して運転操作を行いましょ。また、収納式安全フレームやシートベルトなどの装備の活用のほか、作業の時以外は、左右独立ブレーキの連結、機械の点検や清掃の時は、腕や足、洋服が巻き込まれないようにエンジンの停止など、安全対策を十分に行ってください。

営農再開ビジョン動画配信のお知らせ

令和3年4月1日に双葉町から発行された双葉町地域営農再開ビジョンについてまとめた動画を配信しており、町内での営農再開に向けた具体的な取り組みを進めるための方向性を紹介しています。

動画は双葉町公式Youtubeチャンネルでご覧いただけます。

双葉町地域営農再開ビジョン

<https://youtu.be/bxgwwLTcFDw>



問い合わせ先

農業振興課 ☎0246-84-5214

双葉町の文化財図鑑

Vol.11

清戸迫 A群七号横穴

所在地 大字新山字清戸
時代 古墳時代終末期
(7世紀前半)

清戸迫 A群横穴は、総数は三百基以上ある清戸迫横穴群の一グループです。横穴(墓)は、おおよそ五〜十基の横穴群からなり三十のグループが分布しています。A群は双葉南小学校から南に約五〇〇メートルに位置し、十六基の横穴(墓)で構成されています。後に A 群七号と呼ばれる横穴からは線で彫り込まれた壁画(線刻画)が見つかり、昭和五八年に学術発掘調査が行われました。古墳や横穴の装飾方法は、顔料で描くもの、浮き彫りにするもの、そして A 群七号横穴の壁画のような線刻で描かれるものと表現方法が三種類あります。



▲着物を着た美豆良の人物

壁画は、右側壁に儀式に使う「幡」(ばんともいう。仏事に用いられた旗)と思われる線刻画が表現されています。奥壁・側壁の三面には人物が描かれていました。六カ所に描かれた人物は胸から上を表現したもので、美豆良と呼ばれる古代の髪形や着物の合わせ目を表現するものも見られます。このほか町内では、稲荷一号横穴(両竹)、岩井四号横穴(鴻草)で線刻画が確認されています。

ふたさぼのわ スマイルフォト

～笑顔でみんなをつなげたい～



10月16日(土)
市町村対抗福島県ソフトボール大会
(相馬市)



10月10日(日)
富岡太鼓まつり
(富岡町)

2022 ふたさぼのわ スマイルフォト 特別版

～皆さんの笑顔あふれる
写真を募集します!～

募集内容

ご自宅で撮影した写真や、どこかに出かけた時の思い出の写真、かわいいペットとの写真など…過去に撮影したものでも構いませんので、皆さんの元気な笑顔の写真を送付してください。自治会や婦人学級、グループでの応募も大歓迎! 素敵な写真をお待ちしております。

募集期間

令和3年10月15日(金)～
令和3年11月30日(火)必着
いただいた写真は、令和4年1月15日発行のふたさぼのわ、及び双葉町公式YouTubeチャンネルにて配信させていただきます。

応募方法

写っている人のお名前と行政区をメールにご記入の上、写真を添付して送付してください。自治会などの集合写真の場合は代表者のお名前と行政区をご記入ください。



- ①QRコードから……▶
- ②メールアドレスから▶ asami@onefukushima.jp
- ③郵送の場合……▶ 〒974-8212
福島県いわき市東田町2-17-4ヤマギワビル2-A
一般社団法人 ONE福島内 平澤宛

問い合わせ先

双葉町復興支援員(ふたさぼ)平澤
☎080-2839-9347(受付時間 平日8:30～17:15)



自治会イベント

※今後の状況によってはイベントが延期・または中止となる場合がございます。

双葉会(仙台市)

11/15または11/25

▶タブレット交流会

双葉町埼玉自治会(加須市)

11/29～30

▶研修旅行(福島県)

情報掲示板

いわき・まごころ双葉会(いわき市)

12月中旬

▶会員にシクラメンの配布

今月の紹介企業①

株式会社カナモト

株式会社カナモトは、北海道札幌市に本社を置き、主力である建設機械のレンタル業を通じて全国各地の社会資本の整備や自然災害の復旧・復興工事など、あらゆる建設現場をサポートしております。保有するレンタルアイテムは約1,100機種62万点。油圧ショベル、ダンプトラックなどの建設機械をはじめとして、仮設資材から発電機や各種小型機械などさまざまなアイテムを取り揃えています。また、近年相次いで発生している自然災害の復旧・復興活動においても、グループ企業間の連携強化や経営資源の集中配置を行うなど継続的な支援体制を構築し、総力を挙げて尽力しております。

令和元年7月末に立地協定を締結し、本年6月にふたば営業所を開設いたしました。



ふたば営業所 所長 土屋 和人さんの声



東日本大震災の発災前から相馬市で暮らしておりました。この度、本年6月に中野地区内にふたば営業所を開設してから双葉町に通勤しています。レンタル業を通して、インフラ整備を担う方々と共に、震災復興のお手伝いをしたいという想いで担当しています。

震災から10年半が経過していますが、双葉町に根付いている皆さまの強い思いや、今後の相双地域の復興、双葉町の復興に微力ながら貢献していきたいです。

来年の特定復興再生拠点区域の避難指示解除後は、双葉町に人が戻り、活気が戻っていくことを切に願います。最近、コロナ禍の影響もありますが、来訪者も増えているようですし、まさにこれからだという感覚があります。今後の双葉町を盛り上げていきたいです。

今月の紹介企業②

アイワビルド株式会社

アイワビルド株式会社は、福島県相馬市に本社を構え、建築・土木・不動産を中心に事業を展開しています。クレパリーホーム、アパマンショップに加盟し、皆さまの『住まい』に関わるお手伝いや、道路・河川・ほ場整備等といったインフラ工事等を手掛けています。

事業拠点は、相馬市、南相馬市、福島市、仙台市の4カ所、そして今回双葉町への出店が叶い、2022年春に事業を開始できることとなりました。これまでの経験・技術を発揮し、双葉町の1日も早い復興に貢献できるよう取り組んでまいります。



代表取締役 櫻井 州雄さんの声

アイワビルド株式会社の代表を務めております、櫻井州雄(くにお)と申します。私たちの会社は今から30年程前に、相馬市で産声を上げました。お客様の要望に1つ1つお応えする中で、1人、2人と社員が増え、住宅やマンションの建築工事、道路工事、河川工事等様々な経験を重ね、技術を高めて成長してまいりました。今では社員数も70名を超え、うち半数を20代・30代の若手がしめており、若いエネルギーと熟練の経験が交わった活気ある会社となりました。

双葉町への出店は4年程前の産業拠点見学ツアーに参加したのがきっかけでした。太平洋と阿武隈高地が一望できる環境の良さ、高速道路やJRのアクセスの良さもさることながら、ご同席いただいた行政の皆さまが、非常に強い思いを持たれており、これだけ熱気があふれた人たちが関わる場所で、我々も双葉町の役に立てれば、という気持ちが沸き上がってきました。これまでの経験を最大限に発揮し、少しでも復興を加速できればと思っております。

最後になりますが、当社事務所には、地域の皆さまの憩いの場所として活用いただけるよう、無料の喫茶ラウンジをご用意しております。ちょっとしたお打ち合わせや休憩など、どうぞお気軽にお立ち寄りください。



※撮影時のみマスクを外していただいております。

放射線モニタリング情報

福島県内 (単位: $\mu\text{Sv}/\text{時}$)

令和3年10月22日

- ①郡山市 日和田応急仮設住宅 …… 0.11~0.23
- ②福島市 県北保健福祉事務所 …… 0.12
- ③郡山市 県郡山合同庁舎 …… 0.07
- ④白河市 県白河合同庁舎 …… 0.06
- ⑤会津若松市 県会津若松合同庁舎 0.05
- ⑥南会津町 県南会津合同庁舎 …… 0.04
- ⑦南相馬市 県南相馬合同庁舎 …… 0.06
- ⑧いわき市 県いわき合同庁舎 …… 0.06



双葉町内 (単位: $\mu\text{Sv}/\text{時}$)

原子力規制委員会ホームページより

地区	地点	平成24年 4月1日	令和3年 10月22日
新山	新山公衆トイレ脇公営駐車場	—	0.36
新山	新山公民館	—	0.15
新山	双葉町歴史民俗資料館	—	0.16
新山	双葉南小学校	—	0.17
新山	双葉中学校	—	0.18
新山	県立双葉高等学校	—	0.17
新山	中央公園	—	0.20
下条	双葉総合公園	2.60	0.52
下条	双葉町役場	—	0.19
郡山	郡山公民館	1.48	0.29
細谷	細谷公民館	—	0.29
三字	三字公民館	2.53	0.14
山田	山田農村広場	24.47	2.89
石熊	石熊公民館	12.10	1.36
長塚	双葉町体育館	6.25	0.43
長塚	長塚二公民館	3.26	0.20

地区	地点	平成24年 4月1日	令和3年 10月22日
長塚	双葉町青年婦人会館	—	1.16
長塚	町西住宅	—	0.15
長塚	JA ふたば北部営農センター	—	1.02
長塚	双葉北小学校	—	0.31
長塚	ふたば幼稚園	—	0.96
長塚	双葉駅北側駐車場	—	0.28
長塚	双葉町児童館	—	0.20
羽鳥	上羽鳥	1.89	0.29
羽鳥	羽鳥公民館	1.73	0.34
寺松	寺松公民館	3.46	0.71
渋川	渋川公民館	1.48	0.32
鴻草	北部コミュニティセンター	4.30	0.50
両竹	両竹公民館	0.54	0.08
浜野	双葉町産業交流センター	—	0.05

全国及び福島県の空間線量測定結果については
原子力規制委員会ホームページでご覧になれます。
<https://www.erms.nsr.go.jp/nra-ramis-webg/>

Futasapo Mini Column ふたさぽミニコラム

最近「ペンタブ」というパソコン上で絵を描くことができる機材を購入したので、絵を描きながらおうち時間を過ごしています。今は、自分で書いたイラストをTシャツなどに印刷して購入したり、オンラインで販売したりすることが簡単にできるサービスが増えており、私も先日オリジナルステッカーを制作しました。やはり自分がデザイン

したものを実際に使えるのはうれしいですね。今後もゆるく制作活動を続けたいと思います。

森 文香



今月のオフショット

皆で集合!

